

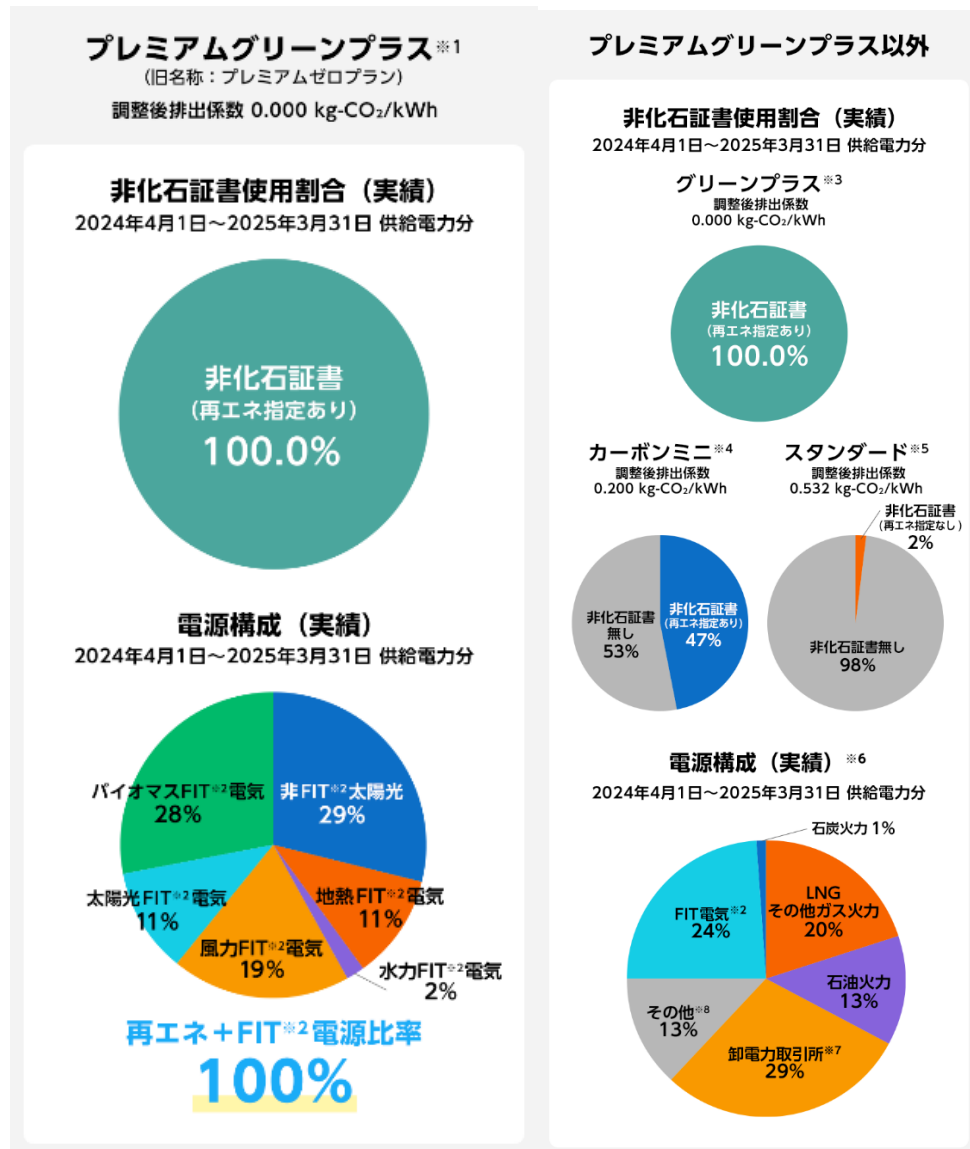
電源構成

当社がお客様に供給する電力は当社の発電所ならびに発電事業者が所有する各地の発電所や卸電力取引所から調達しています。

プレミアムグリーンプラス（CO₂フリー）は、再生可能エネルギー（以下、「再エネ」）および FIT 電気を電源としています。

◆2024 年度実績

2024 年度の非化石証書の使用割合と調達電源の実績は以下の通りです。

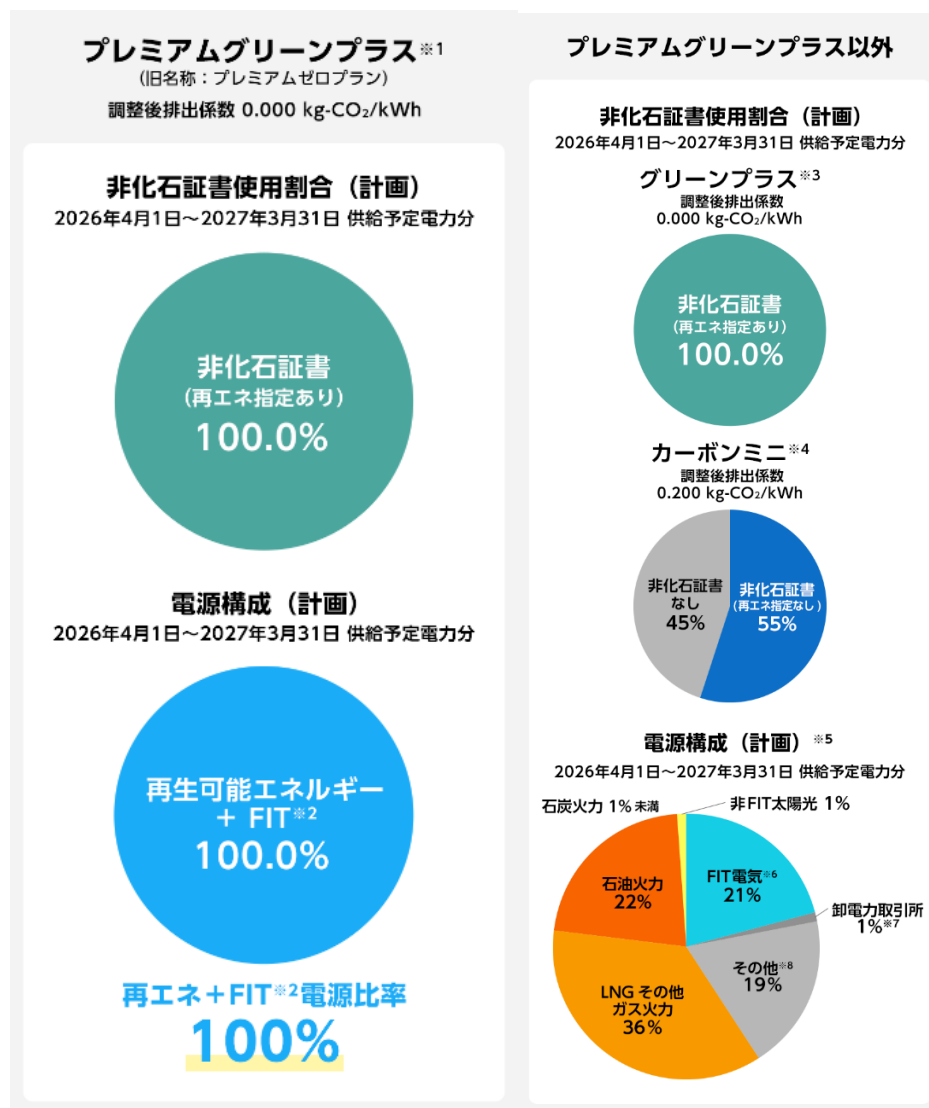


※1 プレミアムグリーンプラスは、再エネ指定の非化石証書を使用することにより、再生可能エネルギーによる電気としての価値を有しており、CO₂排出係数（調整後排出係数）を 0.000kg-CO₂/kWh としています。

- ※2 この電気を調達する費用の一部は、当社以外のお客様も含めて電気の利用者が負担する賦課金によって賄われており、CO₂が排出されないことをはじめとする再生可能エネルギーとしての価値を訴求するにあたっては、国の制度上、非化石証書の使用が必要とされています。FIT 電気は、非化石証書を使用しない場合には、CO₂排出量について火力発電なども含めた全国平均の電気の CO₂排出量を持った電気として扱われます。
- ※3 グリーンプラスは、再エネ指定の非化石証書を使用することにより、実質的に再生可能エネルギーによる電気としての価値を有しており、CO₂排出係数（調整後排出係数）を 0.000kg-CO₂/kWh としています。
- ※4 カーボンミニは、再生可能エネルギー指定でない非化石証書を使用しているため、再生可能エネルギー電源としての価値は有しておらず、CO₂排出係数（調整後排出係数）を 0.200kg-CO₂/kWh とした低炭素プランです。
- ※5 スタンダードは、非化石証明書を使用していないため、再生可能エネルギーとしての価値や CO₂ゼロエミッション電源としての価値は有さず、CO₂排出係数（調整後排出係数）を 0.532kg-CO₂/kWh としています。
- ※6 当社は再エネメニューとしてプレミアムグリーンプラスを一部のお客様に対して販売しており、プレミアムグリーンプラス販売分を除いた電源構成は下記のとおりです。
- ※7 卸売電力取引所の電気には、水力、火力、原子力、FIT 電気、再生可能エネルギーなどが含まれています。
- ※8 他社から調達した電力については、以下の方法により電源構成の仕分けをしています。
- ①旧一般電気事業者の不特定の発電所から継続的に卸売りを受けている電気（常時バックアップ等）については、各社の該当年度の電源構成に基づき仕分けしています。
 - ②他社から調達している電気の一部で発電所が特定できないものについては、「その他」の取り扱いとしています。

◆2026 年度計画

2026 年度の非化石証書の使用割合と調達電源の計画は以下の通りです。



※1 プレミアムグリーンプラスは、再エネ指定の非化石証書を使用することにより、再生可能エネルギーによる電気としての価値を有しており、CO₂排出係数（調整後排出係数）を 0.000kg-CO₂/kWh としています。

※2 この電気を調達する費用の一部は、当社以外のお客様も含めて電気の利用者が負担する賦課金によって賄われています。

※3 グリーンプラスは、再エネ指定の非化石証書を使用することにより、実質的に再生可能エネルギーによる電気としての価値を有しており、CO₂排出係数（調整後排出係数）を 0.000kg-CO₂/kWh としています。

※4 カーボンミニは、再生可能エネルギー指定でない非化石証書を使用しているため、再生

可能エネルギー電源としての価値は有しておらず、CO₂ 排出係数（調整後排出係数）を 0.200kg-CO₂/kWh とした低炭素プランです。

- ※5 当社は再エネメニューとしてプレミアムグリーンプラスを一部のお客さまに対して販売しており、プレミアムグリーンプラス販売分を除いた電源構成は下記のとおりです。
- ※6 この電気を調達する費用の一部は、当社以外のお客様も含めて電気の利用者が負担する賦課金によって賄われており、CO₂が排出されないことをはじめとする再生可能エネルギーとしての価値を訴求するにあたっては、国の制度上、非化石証書の使用が必要とされています。FIT 電気は、非化石証書を使用しない場合には、CO₂排出量について火力発電なども含めた全国平均の電気の CO₂排出量を持った電気として扱われます。
- ※7 卸売電力取引所の電気には、水力、火力、原子力、FIT 電気、再生可能エネルギーなどが含まれています。
- ※8 他社から調達した電力については、以下の方法により電源構成の仕分けをしています。
 - ① 旧一般電気事業者の不特定の発電所から継続的に卸売りを受けている電気（常時バックアップ等）については、各社の該当年度の電源構成に基づき仕分けしています。
 - ② 他社から調達している電気の一部で発電所が特定できないものについては、「その他」の取り扱いとしています。